



学校法人 志賀学園  
平第一幼稚園  
令和元年7月1日

雲の隙間から照りつける日差しが段々と眩しくなり、夏の気配が感じられるようになりました。

プールや七夕、夏まつり.....と行事が盛りだくさん！いよいよ夏本番です。

今年度も、幼稚園では、6月21日(金)に大國魂神社の神主さんにおいていただき、さくら組の子どもたちと「プールで怪我をしないで楽しく遊べますように」と安全祈願をし、プール開きを行いました。水あそびは、心身ともに解放感を味わえます。暑い時には、水に触れることで、涼しく感じることに気づき、水が流れたり、跳ねたりする感触は、体の感覚を豊かにします。少しでも水に親しめるよう、ご家庭でも顔を洗う時やお風呂に入る時にチャレンジしてみてください。晴天の日は、できるだけ水あそびを楽しみたいと思っております。

さくら組の子どもたちは、図鑑を見ながら「ぼく、これ知っているよ」「先生、見て見て！」とカブトムシやザリガニ、カエルなどを見せてくれたり、「探してくるね」と図鑑を持って出かける子どもたちの姿が見られました。

すみれ組の子どもたちも、お散歩に出かけ、田んぼでおたまじゃくしからカエルになり始めている姿のおたまじゃくしやしっぽが生えているカエルを見て「カエルじゃない」と言ったり「すごーい！」と感動している子どもたちの姿が見られました。

ばら組の子どもたちは、いわき公園に出かけ、恐竜の遊具や長いすべり台を何回も繰り返したりとたくさん遊んで帰ってきました。また、お散歩では、シロツメクサをたくさん摘んで花束を作り「ママにあげるの！」と嬉しそうに作っている子の姿も見られました。

もも組の子どもたちも、お散歩に出かけ、なかよし広場の池にいる金魚に「こんにちは！」と声をかけたり、シロツメクサを摘んだりと楽しんでいる姿が見られました。

これからも、色々な生き物を観察したり、触れたりとたくさん遊びたいと思います。

さて、もうすぐ「七夕」です。七夕祭りは、日本の伝統行事の一つです。昔の人は、「文字が上手に書けますように」「お裁縫が上達しますように」などと技術・技能の向上を願って短冊を書きました。また、「豊作でありますように！」とナスやキュウリ、スイカの笹飾りをしたそうです。七夕飾りは「〇〇が欲しい」と欲しい物を書くのではなく、「野球選手になれるように」「サッカーが上手になりますように」「ピアノが上手に弾けるようになりますように」「アイドルになりたい」など憧れや夢などの願い事を書くことを伝え笹飾りしたいと思います。日本の良き伝統を伝えていきましょう。

もうすぐ夏休みです。親子の時間を大切に、夏休みにしかできない経験を十分に楽しんで下さい。また、新学期をスムーズにスタートするため、生活のリズムを崩さないようにしましょう。ご家庭でも、約束やお手伝いの担当を決めて、取り組んでみて下さいね。2学期には、よりたくましくなった子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

体調や怪我に気をつけて、素敵な夏休みをお過ごし下さい。

吉竹 芳江